



# ボーナス成績率Webアンケートに協力を 6月28日、2.225月支給 成績率導入はだれもハッピーにしない



6月28日に支給されるボーナスは、法人の新たな成績率制度が導入されます。この制度は（下図参照）6割の職員に加算がつきますが、4割の職員には加算がつきません。法人は4割の人が標準と言います。しかし加算がつかなかった4割の職員は標準とはとても思えないでしょう。

法人はこのような制度を導入する目的を、頑張った成果を上げた人を評価すればモチベーションが上がるからと説明します。仕事で成果

を上げた人のボーナスが増える。そうすると、今回評価されなかった職員も次は頑張ろうと思ひ、評価された職員は次も頑張ろうと思ひ。一見もっともそうですが、実は根拠がありません。逆に、人は比較されると精神状態が悪くなります。科学的根拠を持ち出すまでもなく、加算がつかない4割になったら嫌だな、知られたくないな、多くの方がこう思ったはず。優劣の評価をつけて序列化することは人を傷つけパフォーマンスを低下させます。ではトップ10%の加算Ⅲの職員は？実は最上位の人

も、次は評価が下がるかもしれないと精神状態が悪化するのです。このように成績率は全体のパフォーマンスを低下させます。  
今回、労組では成績率導入を皆さんがどう受け止めたのかアンケート調査を行います。ボーナス明細には加算が明記されています。どう受け止めたのか、Webアンケートにご協力を。

加算の区分	付与割合	定年前		再任用	
		リーダー級	主任級以下	リーダー級	主任級以下
加算Ⅲ	10%	120,000円	60,000円	60,000円	30,000円
加算Ⅱ	20%	60,000円	30,000円	30,000円	15,000円
加算Ⅰ	30%	30,000円	15,000円	15,000円	10,000円

新たな成績率 加算なしと加算Ⅲでは夏だけで12万、6万の差が出る

## 特集都知事選 隠しているのは企業の利益 小池都政の都心再開発

「情報公開は都政改革の1丁目1番地」、小池都知事のキャッチフレーズです。しかし小池都政は肝心な点はいつも黒塗り。神宮再開発も1,000本以上の木を伐採することは隠されていました。葛西臨海水族園建て替え計画では貴重な樹木が1,400本以上伐採されるのではと懸念が広がっていますが、情報公開された資料は85Pのうち76Pが黒塗りでした。黒塗りされたり、情報が隠されている部分はいつも関連企業がらみです。税金で行う再開発ですが、優先されるのは再開発に係る大企業の利益で、そこはいつも黒塗り、都民への情報公開は後回し、これが小池都政です。



発行 地方独立行政法人都立病院機構労組

@toritubyoin\_ro 都立病院のお役立ち情報を発信しています

あなたの職場の健康度は？いますぐチェック →



LINE@  
都立病院労組

職場のお悩み相談に乗ります  
LINE@アプリの登録が必要です

